

BEST AVAILABLE COPY

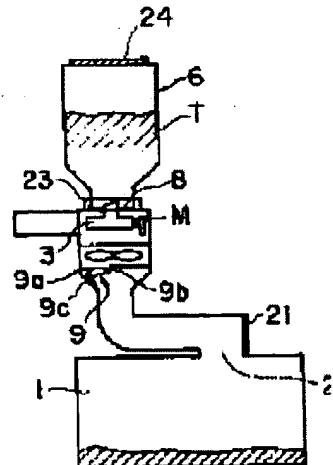
TONER REPLENISHMENT DEVICE FOR IMAGE FORMING DEVICE

Patent number: JP9006108
Publication date: 1997-01-10
Inventor: TAKAGI YUICHI
Applicant: CANON INC
Classification:
- **international:** G03G15/08; G03G15/08; G03G15/08
- **european:**
Application number: JP19950171620 19950615
Priority number(s):

Abstract of JP9006108

PURPOSE: To smoothly and quickly execute the replenishment work of toner by providing a splash prevention member preventing the toner from being leaked at the part on a hopper side connected to a toner container and sucking and carrying the toner.

CONSTITUTION: The toner container 6 is set at the upper aperture part of a toner replenishment part. In such a state, a nozzle 3 is moved upward by driving a driving means M such as a motor and a solenoid. Thus, a seal material 8 sealing the aperture of the container 6 set at the upper part is broken. By driving a fan after the seal material 8 of the container 6 was cut, the toner T in the container 6 is sucked toward the hopper 1 and housed therein. In such a case, a small quantity of toner is splashed when the seal material 8 of the container 6 is broken by the nozzle 23. However, the toner is prevented from being scattered outside by constituting the device so that the aperture part provided with the seal material 8 of the container 6 is closely surrounded by the splash prevention member 23 formed at the upper end of the replenishment part.





2
にいたってはトナー像が紙耳材に伝写され、さらにも定着部位に着けて紙外に排出されるが、前記着工部、着工部材および定着部材などは本実用に直接関係がないのですべて省略してある。

10006 「図12」は現像器102のホンバ部と、これに着脱自在に取付してホンバにトナーを補給する面像形成装置のトナー補給装置において、トナー容器を前記ホンバ部の、トナー容器を補給する部位に、複数個所からホンバ部の、トナー容器を補給する部位に、複数個所からホンバ部からホンバにトナーを吸引搬送したときトナー容器からホンバにトナーを吸引搬送させる吸引手段を取付けたことを特徴とする面像形成装置のトナー補給装置。

10007 「請求項2」現像器の開口部にトナー容器を装着したとき、該トナー容器の開口部に取付けたシート材を除去する手段を具備することを特徴とする「請求項1」記載の面像形成装置のトナー補給装置。

10008 「請求項3」トナー容器のシール材の除去手段が、頂部開口部の一部を尖端部がエンドリフタに形成したノイズアーチーとを連絡する「請求項2」記載の面像形成装置のトナー補給装置。

10009 「請求項4」トナー容器のシール材の除去手段が、ホンバ側に取付けしたシャッタの開閉手段が、頂部開口部のシール材の除去手段によって操作されるとともにトナー容器の開口部に着脱されていていることを特徴とするトナー補給装置。

10010 「請求項5」トナーを搬送吸引する吸引手段が正面自在であり、トナーの搬送方向にみて前記吸引手段の上下端面側に各別に作動するシャッタと、前記吸引手段のトナー搬送吸引手段とする「請求項1」記載の面像形成装置のトナー補給装置。

【発明の詳細な説明】

[0001]

10011 「請求項の目的」面像上の利用分野」この発明は、粉体固形剤を用いる面像形成装置、同プリントなどの面像形成装置、また、その現像剤補給装置に関するものである。

[0002]

10012 「従来技術と解決すべき問題」像組合体に形成された静電潜写像、同プリントなどの面像形成装置、また、その現像剤補給装置に関するものである。

10013 「図11」はこの竹添の面像形成装置の構成図である。付図差の第一次帯電部によって潜写像の面像形成手段と手手段によって静電潜像が形成される。

10014 「目的」面像形成装置の現像部材に、別部のトナー容器からトナーを補給するにあたり、両者の接合部材からのトナーの漏出を防止するとともに、トナー容器内のトナーを現像からホンバ部に移送する。

10015 「構成」トナー補給のためにトナー容器をホンバ部に接続したとき、該部からのトナー漏出を阻止する保持防止部材を取付けたときに、気泡を発生する手段を配置してトナー容器内のトナーを供給的にホンバに搬送する。

10016 「作用」上記の目的を達成するため、本実用は、面像形成装置の現像部材がホンバ部に接続してホンバにトナーを補給する面像形成装置のトナー補給装置において、前記補給する面像形成装置のトナー容器と接続する部材に、接続部からホンバ側の、トナー容器と接続する部材を経て、接続部から現像部材にトナーが供給されることによる各部の動き、接続部にトナーが付着することによる面像形成装置のトナー補給装置を提供することを目的とするものである。

[0011]

[発明の構成]

10017 「現像部材を供給する技術手段、その作用」上記の目的を達成するため、本実用は、面像形成装置の現像部材がホンバ部に接続してホンバにトナーを補給する面像形成装置において、前記補給する面像形成装置のトナー補給装置において、前記補給する面像形成装置のトナー補給装置のトナー補給部材を経て、接続部からホンバ側の、トナー容器と接続する部材を経て、接続部から現像部材にトナーが供給されることを目的とするものである。

【特許請求の範囲】

[請求項1]

面像形成装置の現像部材に、トナー容器を補給する面像形成装置において、前記ホンバ部に接続する部材を経て、接続部からホンバ側のトナー容器と接続する部材を経て、接続部から現像部材にトナーが供給される。

[請求項2]

前記ホンバ部の、トナー容器を補給する部材を経て、接続部からホンバ側のトナー容器と接続する部材を経て、接続部から現像部材にトナーが供給される。

[請求項3]

前記ホンバ部の、トナー容器を補給する部材を経て、接続部からホンバ側のトナー容器と接続する部材を経て、接続部から現像部材にトナーが供給される。

[請求項4]

前記ホンバ部の、トナー容器を補給する部材を経て、接続部からホンバ側のトナー容器と接続する部材を経て、接続部から現像部材にトナーが供給される。

[請求項5]

前記ホンバ部の、トナー容器を補給する部材を経て、接続部からホンバ側のトナー容器と接続する部材を経て、接続部から現像部材にトナーが供給される。

[0002]

[発明の詳細な説明]

[0003]

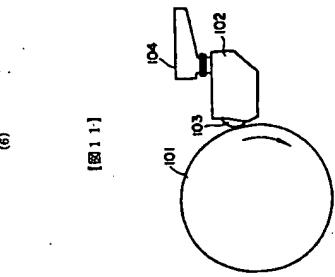
[発明の詳細な説明]

[0004]

[発明の詳細な説明]

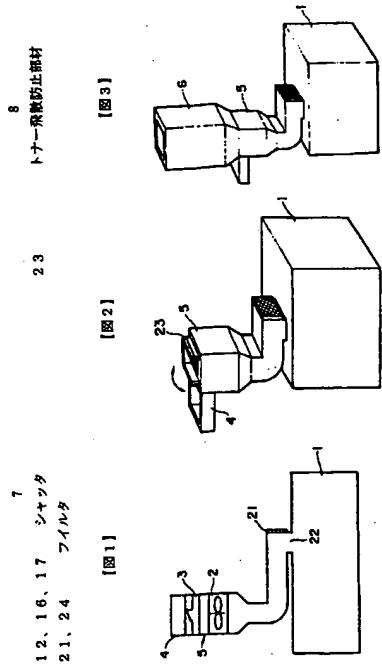
[0005]

[発明の詳細な説明]



6

[图 1-1-1]



(5)

13

31

